



**Elysium  
InfiPoints®**



# **Elysium InfiPoints for Revit**

インストールガイド

— 本体・ライセンスサーバー —

株式会社エリジオン

2026年 4 月

# 目次

本マニュアルの使用権について .....	1
1. 概要 .....	2
1.1. InfiPoints for Revit でできること .....	2
1.2. 動作環境 .....	2
2. Elysium InfiPoints for Revit セットアップ .....	3
2.1. Elysium InfiPoints for Revit のインストール .....	3
2.2. Revit への Elysium InfiPoints for Revit の登録 .....	7
2.3. Elysium InfiPoints for Revit の使用方法 .....	8

# 本マニュアルの使用権について

本マニュアルは、ユーザーに対して無期限にライセンス供与するものですが、所有権は常に株式会社エリジオン（以下エリジオンと称す）のもとにあります。本マニュアルの内容は機密情報と考えられており、これを公開しないことに同意した正規ユーザーの雇用主の代理人以外の人に公開してはなりません。本マニュアルおよびこの中で参照するコンピュータプログラムを使用するユーザーは、ユーザー側の設備、機械、システムおよび製品の機械的設計を全面的に管理し、これにすべての責任を負うものとします。エリジオンは、ユーザーが本マニュアルに基づいて設計または本マニュアルを使用して設計したあらゆる設備、機械、システム、および製品が商用または特殊目的へ適合するかどうかについての保証を含む一切の保証を行わないものとします。

本書のいかなる部分もエリジオンの書面による承認なしに、写真撮影およびレコーディングを含むいかなる形式、電子的・機械的手段、情報の記憶または再現システムによっても複製または配布してはなりません。

InfiPoints は株式会社エリジオンの登録商標です。

Revit® は Autodesk, Inc. の登録商標です。

他のすべての商標または登録商標は、それぞれの保有者に属するものとします。

株式会社エリジオン  
〒430-0927  
静岡県浜松市中央区旭町11-1 プレスタワー 10F  
Tel: 053(413)1000  
Email: infipoints@elysium.co.jp

# 1. 概要

InfiPoints for Revit は、3D BIM ソフトウェアである Revit® のプラグインです。  
Revit® に本プラグインを登録することで、Elysium InfiPoints から出力した Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) を読み込むことができます。

## 1.1. InfiPoints for Revit でできること

InfiPoints for Revit では、Elysium InfiPoints で作成するデータのうち、平面・配管・鋼材・ダクトを Revit® に渡すことができます。平面以外の要素は規格品である必要があります。



- ユーザー定義の鋼材には対応していません。
- レジューサやホッパー、エルボなどで、傾きが急過ぎる形状の場合は、Revit 読み込み時にエラーとなる可能性があります。
- 合流部やボックスは接続されずに独立した状態で Revit に渡ります。そのため Revit 上でそれらの配置を変更しても他の部材の配置は連動しません。

## 1.2. 動作環境

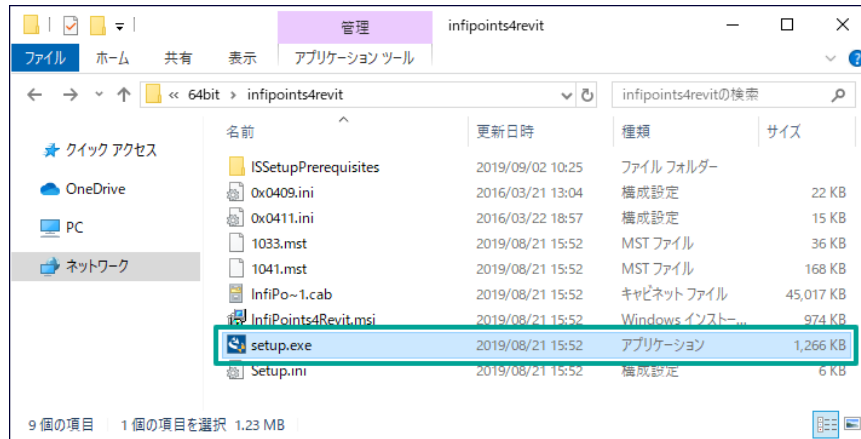
対象バージョン	Revit 2025®, Revit 2026®
OS	Windows 11 <sup>*1</sup>
対象言語	日本語、英語
その他	Revit 2025® または Revit 2026® の動作環境に準ずる。

\*1: Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。

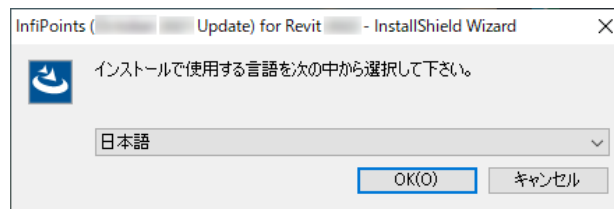
## 2. Elysium InfiPoints for Revit セットアップ

### 2.1. Elysium InfiPoints for Revit のインストール

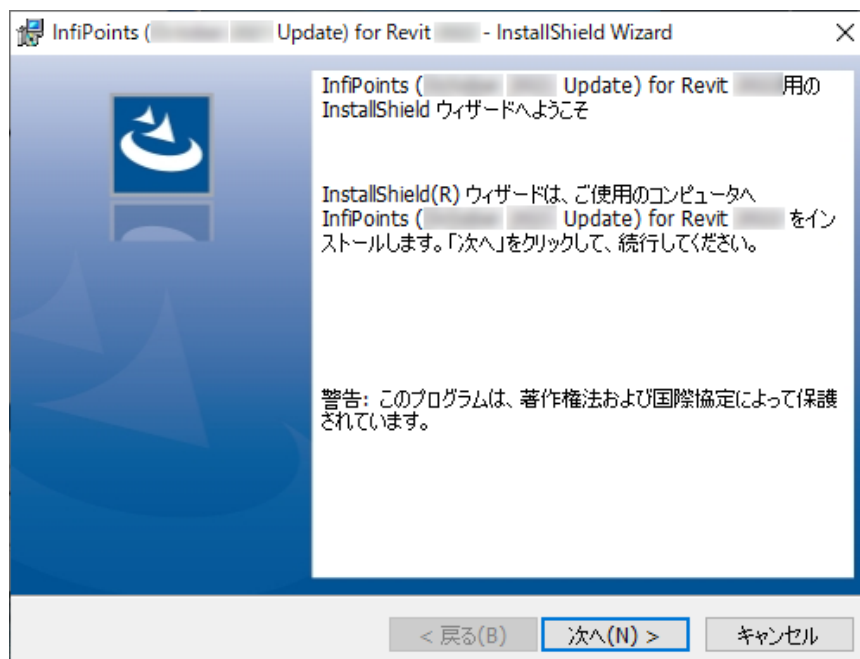
1. infipoints4revit フォルダ内の "setup.exe" をダブルクリックします。



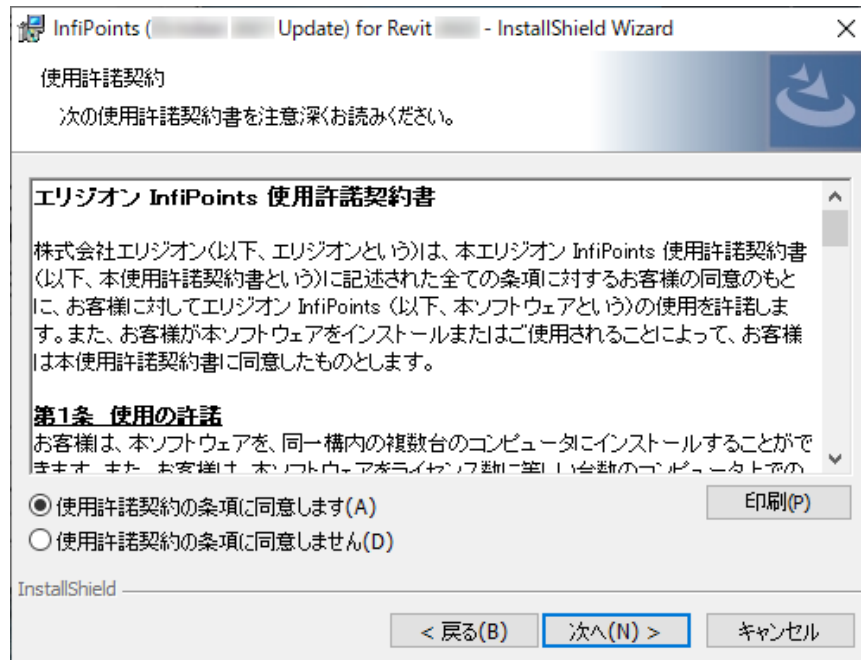
2. インストールの際に使用する言語を設定するダイアログが表示されます。日本語を選択して [OK] をクリックします。



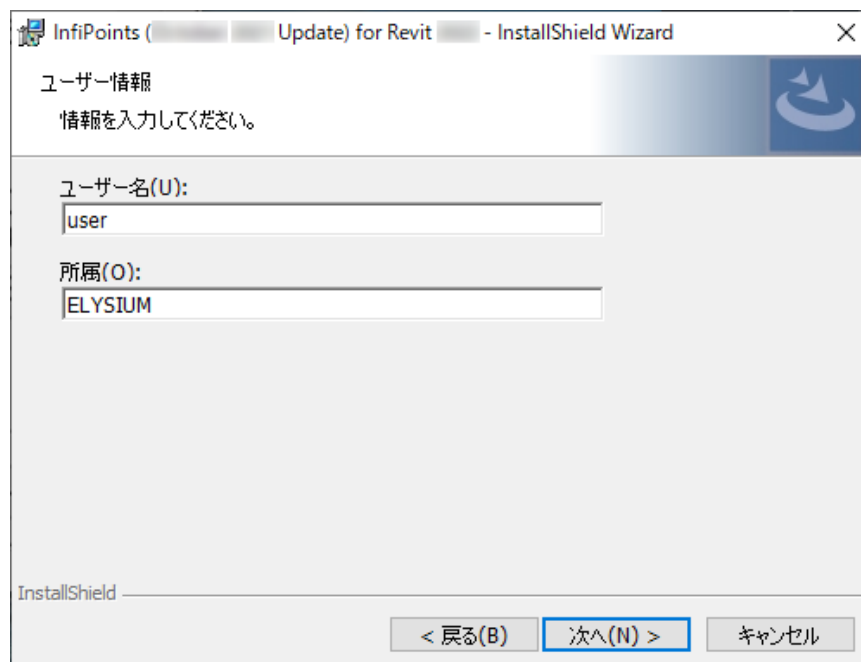
3. Elysium InfiPoints for Revit のインストールウィザードが表示されます。[次へ] をクリックします。



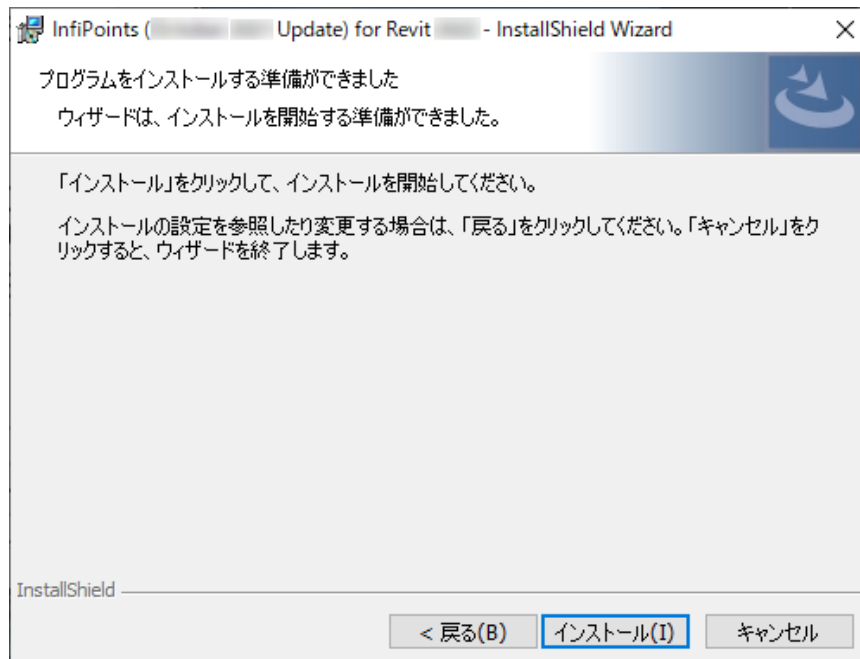
4. 使用許諾契約の確認ダイアログが表示されます。契約内容を確認して [次へ] をクリックします。



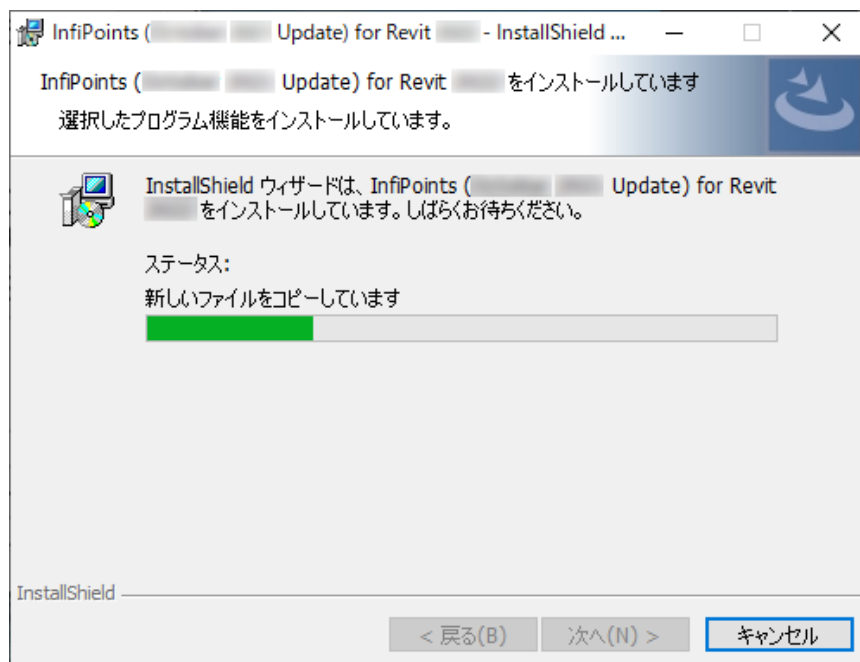
5. ユーザー情報を入力するダイアログが表示されます。ユーザー名および所属を入力して [次へ] をクリックします。



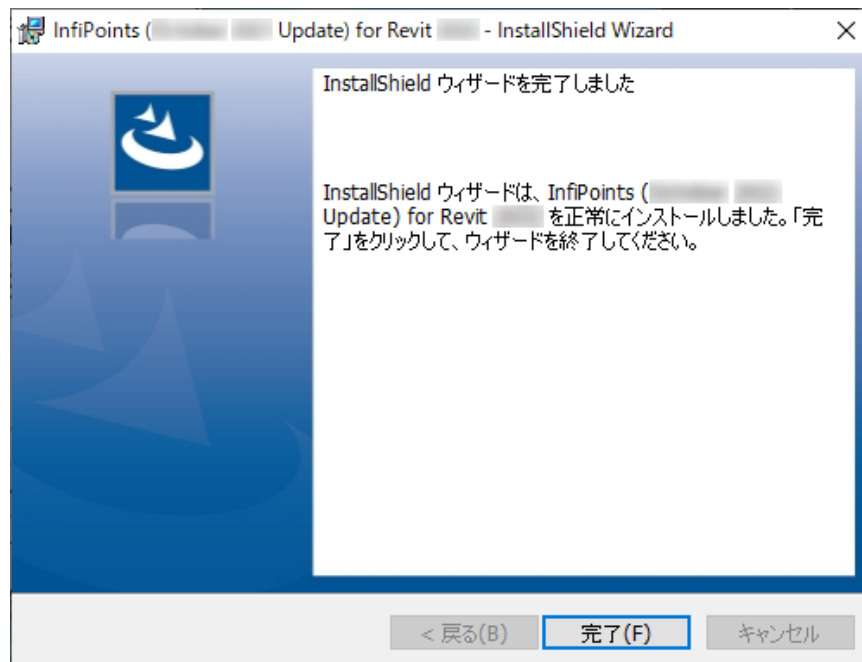
6. インストールの実行可否を確認するダイアログが表示されます。[インストール]をクリックします。



インストールが開始され、以下のダイアログが表示されます。



7. インストールが完了すると、以下のダイアログが表示されます。[完了]をクリックしてインストールを終了します。





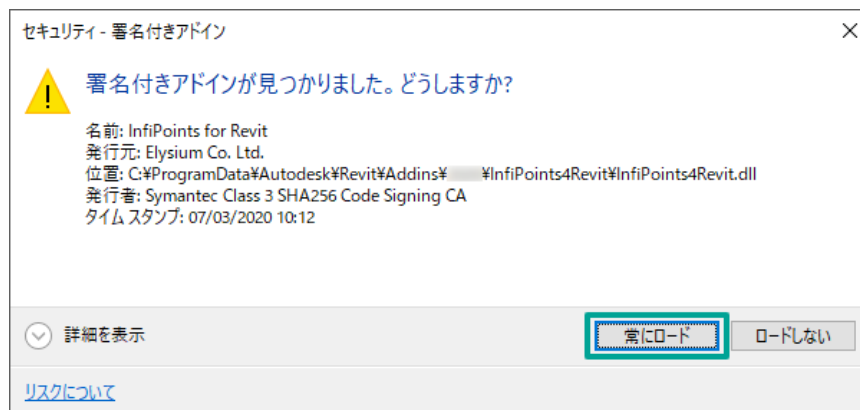
## 2.2. Revit への Elysium InfiPoints for Revit の登録

Elysium InfiPoints for Revit プラグインを Revit® に新規登録する場合は以下の手順で行います。

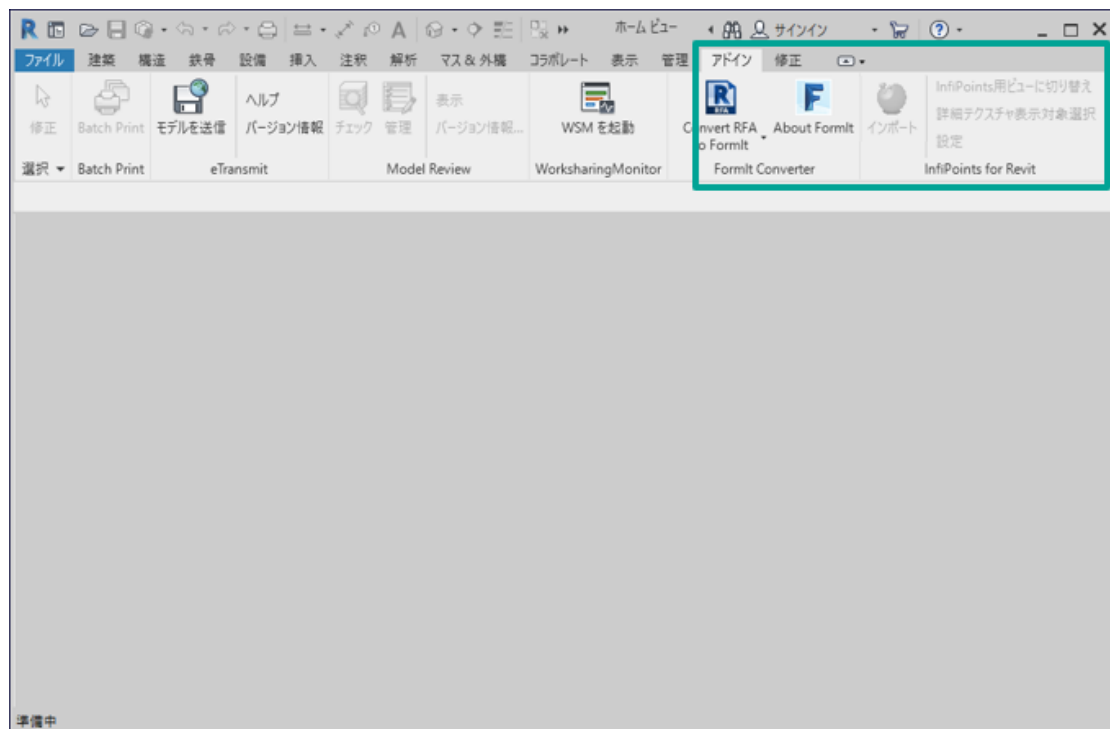
1. Revit 2025® または Revit 2026® を起動します。



2. 以下のダイアログが表示されます。[常にロード] をクリックしてください。



Revit® が起動します。Elysium InfiPoints for Revit プラグインが正常に登録された場合は [アドイン] タブの右端に表示されます。



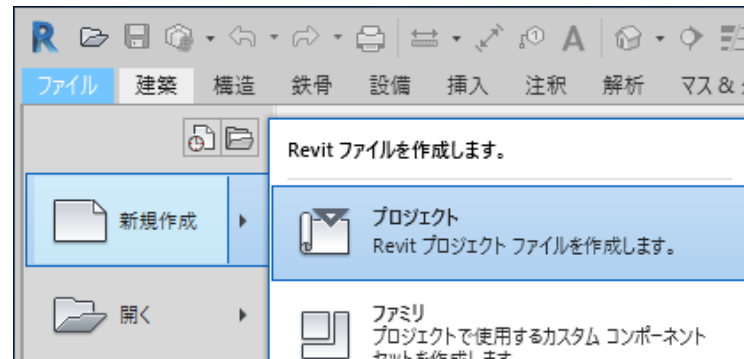
## 2.3. Elysium InfiPoints for Revit の使用方法

プロジェクトを新規作成し、Elysium InfiPoints for Revit プラグインで Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) を読み込みます。

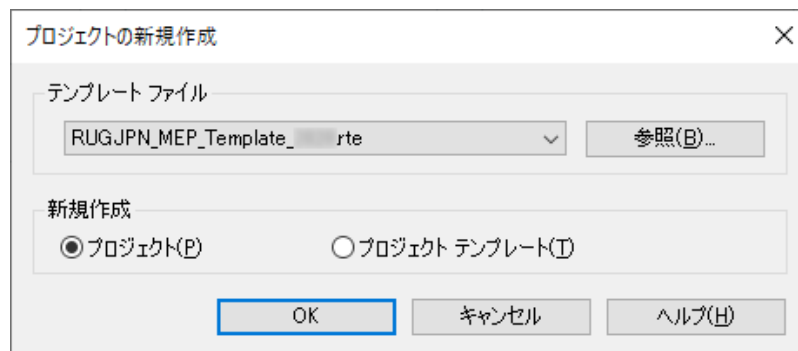


Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) の作成方法は、"[Elysium InfiPoints 基本操作手順書 Vol.6 Revit専用ファイル作成編](#)" を参照してください。

1. [ファイル] > [新規作成] > [プロジェクト] を選択します。"プロジェクトの新規作成" ダイアログが表示されます。

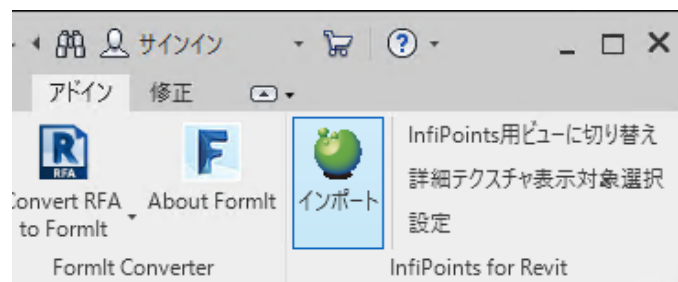


2. 今回は専用の設備テンプレートファイルを指定して [OK] をクリックします。設備テンプレートを使用したプロジェクトが表示されます。



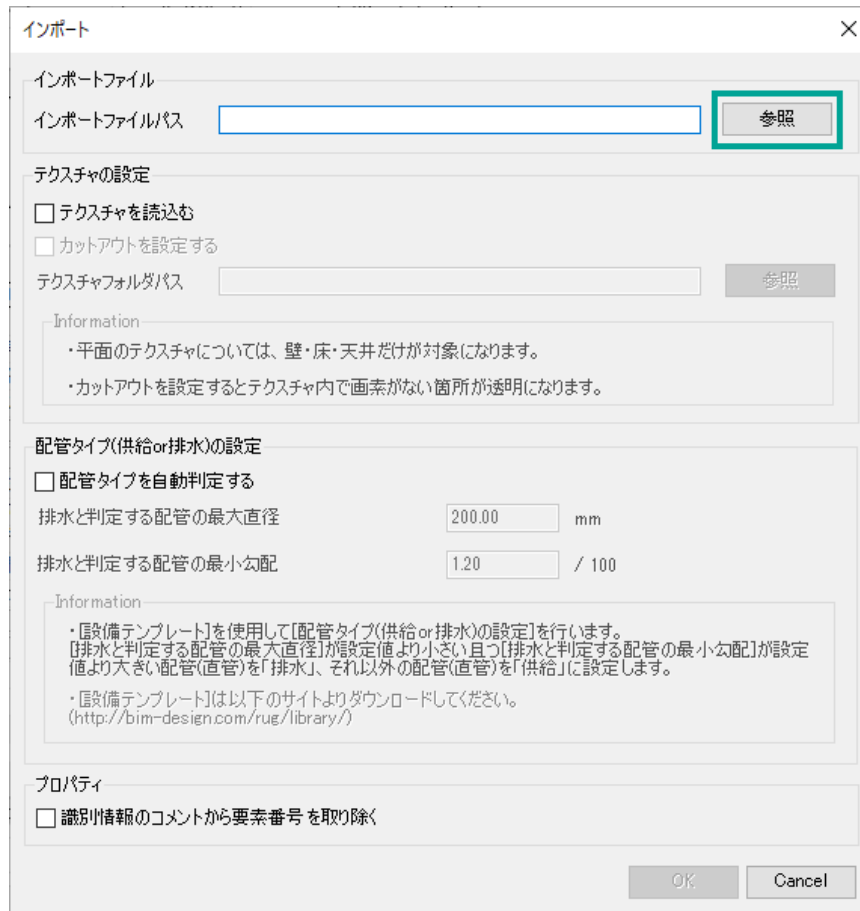
"専用の設備テンプレート" とは、Revit User Group の設備テンプレート (<http://bim-design.com/rug/library/>) のことです。

3. [アドイン] > [InfiPoints for Revit] > [インポート] を選択します。インポートダイアログが表示されます。

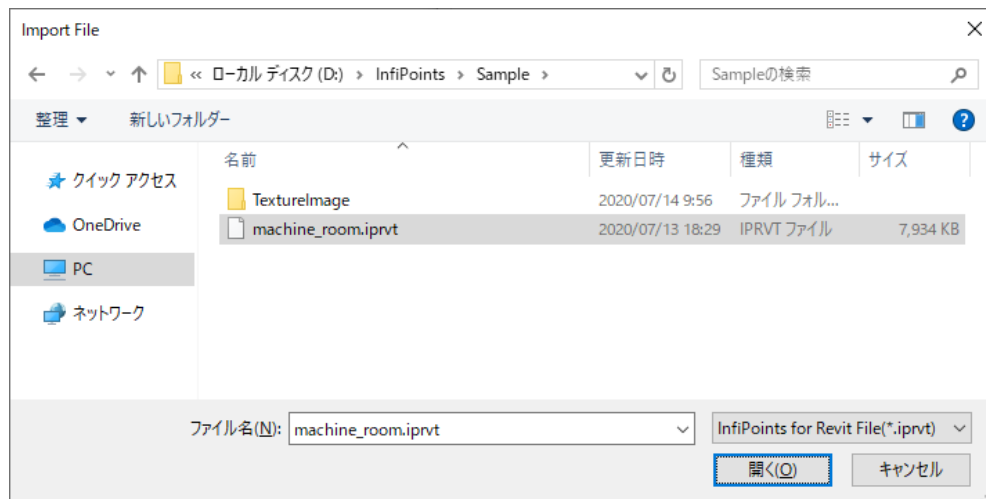


4. "インポートファイルパス" の [参照] をクリックします。Import File ダイアログが表示されま

す。



5. Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) を指定して、[開く] をクリックします。



6. オプションをすべて設定後 [OK] をクリックします。

- テクスチャを読み込む: テクスチャ画像を読み込む場合は、オンにします。
  - カットアウトを設定する: テクスチャ画像の画素がない箇所を透明にする場合はオンにします。
  - テクスチャフォルダパス: テクスチャファイルを展開するフォルダーを指定します。



- テクスチャの読み込み、およびカットアウトの設定は任意です。  
不要な場合は、"テクスチャを読み込む" / "カットアウトを設定する" オプションをそれぞれオフのままにしてください。
- 平面のテクスチャは壁・床・天井のみが対象です。

インポート

インポートファイル

インポートファイルパス  参照

テクスチャの設定

☒ テクスチャを読み込む

☐ カットアウトを設定する

テクスチャフォルダパス  参照

Information

- ・平面のテクスチャについては、壁・床・天井だけが対象になります。
- ・カットアウトを設定するとテクスチャ内で画素がない箇所が透明になります。

配管タイプ(供給or排水)の設定

☐ 配管タイプを自動判定する

排水と判定する配管の最大直径  mm

排水と判定する配管の最小勾配  / 100

Information

- ・[設備テンプレート]を使用して[配管タイプ(供給or排水)の設定]を行います。  
[排水と判定する配管の最大直径]が設定値より小さい且つ[排水と判定する配管の最小勾配]が設定値より大きい配管(直管)を「排水」、それ以外の配管(直管)を「供給」に設定します。
- ・[設備テンプレート]は以下のサイトよりダウンロードしてください。  
(<http://bim-design.com/rug/library/>)

プロパティ

☐ 識別情報のコメントから要素番号を取り除く

OK Cancel

- 。配管タイプを自動判定する: 配管タイプを自動で判定する場合は、オンにします。

## 配管タイプの設定オプションについて

配管タイプ(供給or排水)の設定

☒ 配管タイプを自動判定する

排水と判定する配管の最大直径  mm

排水と判定する配管の最小勾配  / 100

Information

- ・[設備テンプレート]を使用して[配管タイプ(供給or排水)の設定]を行います。  
[排水と判定する配管の最大直径]が設定値より小さい且つ[排水と判定する配管の最小勾配]が設定値より大きい配管(直管)を「排水」、それ以外の配管(直管)を「供給」に設定します。
- ・[設備テンプレート]は以下のサイトよりダウンロードしてください。  
(<http://bim-design.com/rug/library/>)

配管タイプ (供給 or 排水) の設定オプションは、専用の設備テンプレートを使用した場合のみ有効になります。本オプションを設定したい場合は、設備テンプレートを使用して Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) をインポートしてください。

- 。識別情報のコメントから要素番号を取り除く: 識別情報のコメントに表示する値として

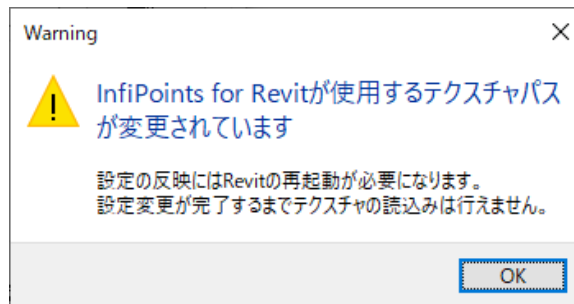
Elysium InfiPoints のプロジェクト内での要素名のみを使用する場合は、オンにします。  
オフの場合は、"<要素名>:<要素番号>" となります。



Revit® で Revit Files (\*.rvt) を開いてテクスチャを表示したい場合は、Elysium InfiPoints のテクスチャフォルダー内に展開されたファイルが必要です。

他のコンピュータで開く場合は、テクスチャフォルダー内に展開されたファイルを併せてコピーするか、もしくは Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) をインポートしなおしてください。

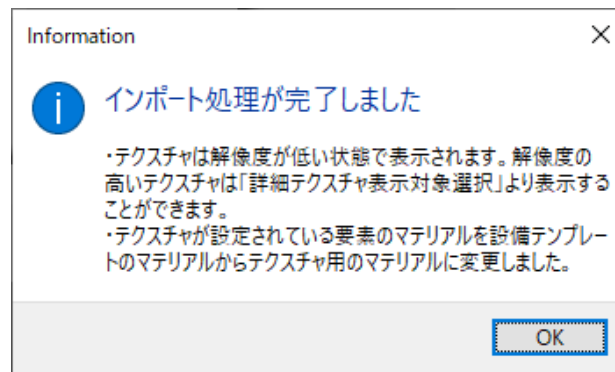
テクスチャフォルダーの設定を変更すると以下のダイアログが表示されます。必ず Revit® を再起動してください。



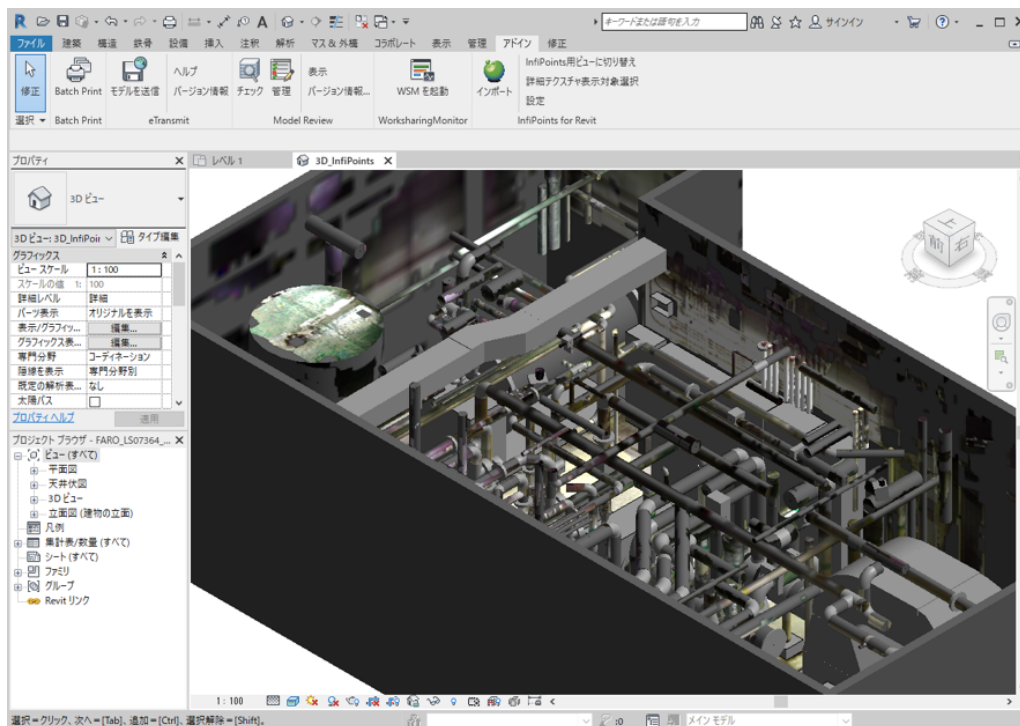
7. プロジェクト (\*.rvt) が保存されていない状態の場合は、名前を付けて保存ダイアログが表示されます。Revit Files (\*.rvt) を保存するため、保存先とファイル名を指定して [保存] をクリックします。



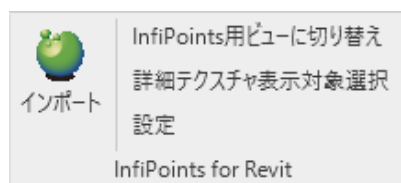
Revit® 向け専用ファイル (\*.iprvt) のインポートが開始されます。インポートが完了すると以下のダイアログが表示されます。



このダイアログのメッセージはオプション設定によって異なります。



## ・ Elysium InfiPoints for Revit コマンド一覧



- [InfiPoints 用ビューに切り替え]: カレントビューが [3D\_InfiPoints] に切り替わります。
- [詳細テクスチャ表示対象選択]: 簡易テクスチャから詳細テクスチャに切り替わります。

## ■ 操作方法

1. コマンドを実行して詳細テクスチャに置き換えたい要素 (平面(壁、床、天井)、配管(直管)) を選択します。

2. Revit® の画面左上に表示されている終了ボタンを選択します。

- [設定]: 設定ダイアログが表示されます。詳細テクスチャの表示最大数を設定できます。



本コンテンツに関わる著作権は株式会社エリジオンもしくは原権利者に帰属しています。  
著作権者の承諾なしに無断で改変、複製、転載、再配布、転送、公衆送信、販売、貸与などの  
行為をすることは禁じられています。